

「給与計算実務能力検定1級模擬試験講座」をご受講の方へ

「給与計算実務能力検定1級模擬試験講座」教材の「模擬試験解答(1級)2023年度」および「スライド集(カラー)」の冊子印刷物におきまして、訂正箇所がございますので、お詫びして訂正させていただきます。

<訂正箇所>

《模擬試験解答(1級)2023年度》

該当箇所	<誤>												
18頁【問35】 解説の上から 14行目以降	<p><市町村民税> 課税退職所得金額(1,051,000円)×6%=63,060円 <道府県民税> 課税退職所得金額(1,051,000円)×4%=42,040円 <差引支給額> 退職金額(11,502,000円)－{源泉所得税(53,653円)＋市町村民税(63,060円)＋道府県民税(42,040円)}=11,343,247円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>退職金額</td> <td>11,502,000</td> </tr> <tr> <td>源泉所得税</td> <td>53,653</td> </tr> <tr> <td>市区町村民税</td> <td>63,060</td> </tr> <tr> <td>道府県民税</td> <td>42,040</td> </tr> <tr> <td>差引支給額</td> <td>11,343,247</td> </tr> </tbody> </table>	項目	金額	退職金額	11,502,000	源泉所得税	53,653	市区町村民税	63,060	道府県民税	42,040	差引支給額	11,343,247
	項目	金額											
退職金額	11,502,000												
源泉所得税	53,653												
市区町村民税	63,060												
道府県民税	42,040												
差引支給額	11,343,247												
	<p><正></p> <p><市町村民税> 課税退職所得金額(1,051,000円)×6%=63,060円 ※100円未満切捨て→63,000円 <道府県民税> 課税退職所得金額(1,051,000円)×4%=42,040円 ※100円未満切捨て→42,000円 <差引支給額> 退職金額(11,502,000円)－{源泉所得税(53,653円)＋市町村民税(63,000円)＋道府県民税(42,000円)}=11,343,347円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>退職金額</td> <td>11,502,000</td> </tr> <tr> <td>源泉所得税</td> <td>53,653</td> </tr> <tr> <td>市町村民税</td> <td>63,000</td> </tr> <tr> <td>道府県民税</td> <td>42,000</td> </tr> <tr> <td>差引支給額</td> <td>11,343,347</td> </tr> </tbody> </table>	項目	金額	退職金額	11,502,000	源泉所得税	53,653	市町村民税	63,000	道府県民税	42,000	差引支給額	11,343,347
項目	金額												
退職金額	11,502,000												
源泉所得税	53,653												
市町村民税	63,000												
道府県民税	42,000												
差引支給額	11,343,347												
23頁【問39】 および 26頁【問40】 <源泉徴収簿>	<p><誤></p> <p>㊹所得控除額の合計額の欄に(1,000円未満切捨て)が表示 ㊺年調所得税額(マイナスの場合は0)の欄に(100円未満切捨て)が表示</p>												
	<p><正></p> <p>㊹差引課税給与所得金額及び算出所得税額の欄に(1,000円未満切捨て)が表示 ㊺年調年税額(年調所得税額×102.1%)の欄に(100円未満切捨て)が表示</p>												

裏面もご確認ください

《スライド集 (カラー)》

(スライド84) 【問35】退職金

該当箇所	< 誤 >
スライド 84 上部	< 正 >

【問35】 退職金

(単位：円) <課税退職所得金額>

項 目	金 額	計算式
退職金額	11,502,000	800万+70万×(22年-20年) = 9,400,000円 (11,502,000円 - 9,400,000円) ÷ 2 = 1,051,000円
源泉所得税	53,653	<源泉所得税> (1,051,000円 × 5%) × 102.1% = 53,653.55円 → 53,653円
市町村民税	63,060	<市町村民税> 1,051,000円 × 6% = 63,060円
道府県民税	42,040	<道府県民税> 1,051,000円 × 4% = 42,040円
差引支給額	11,343,247	

差引支給額： 11,343,247円

<退職所得の源泉徴収税額の速算表>

課税退職所得金額 (A)	税額
195万円以下	{ (A) × 5% } × 102.1%
195万円を超え330万円以下	{ (A) × 10% - 97,500円 } × 102.1%
330万円を超え695万円以下	{ (A) × 20% - 427,500円 } × 102.1%
695万円を超え900万円以下	{ (A) × 23% - 636,000円 } × 102.1%
900万円を超え1,800万円以下	{ (A) × 33% - 1,536,000円 } × 102.1%

テキストP118

【問35】 退職金

(単位：円) <課税退職所得金額>

項 目	金 額	計算式
退職金額	11,502,000	800万+70万×(22年-20年) = 9,400,000円 (11,502,000円 - 9,400,000円) ÷ 2 = 1,051,000円
源泉所得税	53,653	<源泉所得税> (1,051,000円 × 5%) × 102.1% = 53,653.55円 → 53,653円
市町村民税	63,000	<市町村民税> 1,051,000円 × 6% = 63,060円 ※100円未満切捨て→63,000円
道府県民税	42,000	<道府県民税> 1,051,000円 × 4% = 42,040円 ※100円未満切捨て→42,000円
差引支給額	11,343,347	

差引支給額： 11,343,347円

<退職所得の源泉徴収税額の速算表>

課税退職所得金額 (A)	税額
195万円以下	{ (A) × 5% } × 102.1%
195万円を超え330万円以下	{ (A) × 10% - 97,500円 } × 102.1%
330万円を超え695万円以下	{ (A) × 20% - 427,500円 } × 102.1%
695万円を超え900万円以下	{ (A) × 23% - 636,000円 } × 102.1%
900万円を超え1,800万円以下	{ (A) × 33% - 1,536,000円 } × 102.1%

テキストP118